

令和 7 年度第 9 回（令和 7 年 12 月）理事会概要

一般社団法人日本ボーイスカウト千葉県連盟
事務局

〔審議事項〕

1. 千葉県連盟分担金および日本連盟登録料の減免申請について《承認》
一般社団法人日本ボーイスカウト千葉県連盟「加盟規程」第 8 条を適用し、障害児スカウティングを推進する団である松戸第 7 団からの個人分担金減免申請を承認する。
なお、日本連盟は、障害児(者)および障害児とともに活動する者について、団または隊に経済的な負担が発生する場合、県連盟(地区)の承認を得た登録申請は、日本連盟理事会の承認を得て、日本連盟登録料の一部を減免することができるとしている。
2. 令和 8 年度新規登録の県連盟個人分担金の免除の不適用について《承認》
新規加盟登録の県連盟個人分担金免除（一般社団法人日本ボーイスカウト千葉県連盟「加盟規程」第 6 条第 2 項）について、令和 8 年度も前年度同様に適用しないことを決議した。
3. おおとね地区 地区代表理事の交代について《承認》
おおとね地区協議会における三塚学地区委員長の辞任承認および片寄朗氏（八千代第 2 団団委員長）の地区委員長選任にもとづいて、一般社団法人日本ボーイスカウト千葉県連盟「組織及び運営規約」第 32 条第 1 項及び第 3 号により、三塚学氏の地区代表理事辞任と片寄朗氏の地区代表理事就任を確定した。なお、片寄朗氏については、一般社団法人日本ボーイスカウト千葉県連盟「地区に関する規則」第 14 条（就任制限）に該当しない状況にする事を確定条件とした。
4. ボーイスカウト救急法講習会指導員の委嘱承認について《承認》
石川 祐希恵（かわかぜ地区 柏第 7 団）
原口 幸 （うみかぜ地区 富津第 1 団）
5. 19NSJ 千葉県連盟シンボルマークの選定について《承認》
県内のスカウト及び指導者からの応募に対して理事会で選考の結果、1 点をシンボルマークとして選定した。
6. 県連盟ネッカチーフについて
県連盟ネッカチーフを更新することとなり、事務局にてデザイン案を検討中。なお、従来同様に「チーバくん」の使用を希望する場合、千葉県における使用基準変更に伴い、毎年、千葉県に使用許諾申請をする必要があるとのこと。引き続き、千葉県関係部署と協議する。
7. 地区コミッショナーの推薦について（おおとね地区）《承認》
日本連盟教育規程 5-8 に基づき、おおとね地区委員長と県コミッショナーから、遠藤おおとね地区コミッショナーの任を解くこと、および後任の地区コミッショナーとして次の通り推薦があり、承認した。
おおとね地区 会田 誠 （匝瑳第 1 団）
（任期：令和 7 年 12 月 6 日から令和 9 年 6 月 30 日まで）

8. 第23回千葉県カブラー(23CR)企画委員会委員の追加委嘱について《承認》

山田 訓司	(印西第1団)
佐藤 英理子	(香取第1団)
中台 利枝	(八千代第1団)
高木 大志	(八千代第4団)
来栖 静子	(銚子第3団)

(任期：令和7年11月から任務終了まで)

〔報告事項〕

1. スカウトの進級・宗教章取得状況

○スカウト章認証について

- ・菊スカウト章： なし
- ・隼スカウト章： なし
- ・富士スカウト章： なし

○宗教章取得：松田 碧（柏第6団）（仏教章）、三木 脩平（市川第6団）（仏教章）、
坂千代 楓（千葉第14団）（神道章）、田松 彩音（千葉第14団）（神道章）、
七星 葵（千葉第6団）（神道章）

2. 加盟登録状況について

- ・令和7年度（11月末）登録状況：加盟員数 3,750 人／スカウト数 2,106 人／75 団
- ※対前年比 加盟員数 令和6年11月末比 △224 人、令和7年3月末比 △267 人
スカウト数 令和6年11月末比 △113 人、令和7年3月末比 △147 人

3. 企画会議及び委員会報告

(1) 各委員会報告

1) スカウト委員会

①実施報告：

- ・宗教講話会（仏教）（11/2、市原市永徳寺・曹洞宗）
- ・第25回全国スカウトフォーラムアフターフォーラムアフター（11/1～3）VS 1 人参加
- ・第23回救急法講習会（11/30、市原市八幡公民館）

2) 指導者養成委員会

①指導者訓練の実施および準備状況

第776回ボーイスカウト講習会（11/9、かわかぜ、流山市北部公民館）参加 19 人
第141回団委員研修会（12/14、おおとね、栗源市民センター）参加申込 6 人
第777回ボーイスカウト講習会（2026/2/15、なぎさ、浦安市まちづくり市民センター）

3) 運動拡充委員会

①組織活性化戦略セミナー（12/7、千葉県総合スポーツセンター宿泊研修棟）開催予定

- ・主な実施予定内容：「中途退団抑止のポイントと成功事例」「指導者のなり手不足の現状分析と対策」「楽しいプログラムの展開・体験」等。

②2025(令和7)年度 全国組織拡充担当委員長会合 第2回全体会（10/25-26、東京・国立オリンピック記念青少年総合センター）

- ・「未来を拓く組織拡充 ― 加盟員減少ストップへの挑戦」をテーマに開催。千葉県連盟から運動拡充委員長が出席。日本連盟の各委員会から組織拡充に係る事業の取り組み内容についてプレゼンテーションがあり、クロストーク及び参加者との対話を行った。

4) 総務委員会

①令和7年度ボーイスカウト日本連盟維持会費納入実績

入金総額 1,244,000 円（千葉県目標額 2,030,000 円）（差額 △553,000 円、達成率 61.3%）

- ・現時点では維持会費未納入者が多く、このままでは目標達成が難しい状況である。日本連盟依頼額を達成できない場合は、日本連盟から県連盟への「指導者養成活動補助金」が大きく減額されるので、目標額納入達成のために会費納入促進、新規入会促進をお願いする。

5) 「セーフ・フロム・ハーム」安全委員会

①日本連盟「青年対象 DEI 推進フォーラム」（2026/1/31-2/1、東京・国立オリンピック記念青少年総合センター）参加者募集…1 人参加予定

6) 千葉県ローバース会議（CRC）

①「第8回関東ローバーの集い」を2026/3/5～3/8、船橋市内で開催することについて、実行委員会からの依頼があり、協力を進めている。

7) ボーイスカウト日本連盟全国大会 2026 実行委員会・開催準備状況

- ・日本連盟実行委員会で開催概要が承認された。「千葉・房総から広島・神石高原へ、挑戦の風を届けよう～地域と共に歩み、社会課題の解決に貢献するスカウティングを目指して～」をテーマに、2026（令和8）年5月30日（土）～31日（日）、千葉市・幕張メッセ、ほかで開催される。

8) 第23回千葉県カブラリー（23CR）企画委員会・準備状況

- ・11/22、会場候補地（松戸市・21世紀の森と広場）の下見を実施。開催日程（令和8（2026）年10月25日（日）。予備日11月1日（日））当日の時間配分、使用会場等について検討した。

9) 第19回日本スカウトジャンボリー（19NSJ）派遣実行委員会・準備状況

- ・千葉県連盟予定申込人数（11月末で締切）、および日本連盟への予納金振込について報告された。千葉県連盟で7こ隊を編成する。なお、来年4月に、日本連盟に対して確定申込をする必要があり、引き続き、調整する。

10) 組織評価特別委員会

- ・社員から要望があった「総会に関する定款変更」について、引き続き検討中。次回理事会にて報告を求める。

4. 県コミッショナー報告

1) 県連盟内コミッショナー会議（第3回）開催（11/16、佐倉市立中央公民館）

- ・「各地区の課題と対応・要望・意見の共有」「令和7年度県コミッショナー活動方針の具体化」「コミッショナー研究集会、隊指導者研究集会の評価」「第19回日本スカウトジャンボリー（19NSJ）の参加予定申込状況」等について意見交換をした。また、「スカウトフォーラムアフターフォーラムアフター（11/1～3、三島市立箱根の里）参加スカウトから参加報告があった。各委員会からの報告もなされた。

2) 第26回世界スカウトジャンボリー（26WSJ）派遣参加者募集について

- ・参加隊スカウトの選出：2026年2月27日（金）までに県連盟に提出
- ・参加隊指導者、国際サービスチーム（IST）の選出：2025年12月16日（火）までに県連盟に提出

5. 事務局報告

以下の項目について理事長および事務局長から説明があった。

①令和7年度全国事務局長会議（11/15-16、広島県神石高原）出席報告

- ・19NSJ 会場の下見を兼ねて実施された。
- ・また、「2026 年度事業計画」「日本連盟維持会費の活用」等について、日本連盟から説明があった。

②その他

- ・千葉県連盟収支予算書の書式変更について
一般社団法人への移行に伴って、令和8年度予算から予算書の書式を変更することについて、各委員会に協力を依頼した。

以上